

Derwent Innovation 特許検索基礎 4 (20/10/30 実施) 質疑応答まとめ

質問： Non-Conventional 特許のファミリーへの追加は全て人手によるのですか？ Non-Conventional 特許はどのようにして見つけるのですか？

回答： DWPI 編集チームによる手作業とその作業を教師データとした機械学習をあわせて、効率的に行っております。資料 P.16 で説明させて頂いたルールをベースとして見つけてきます。

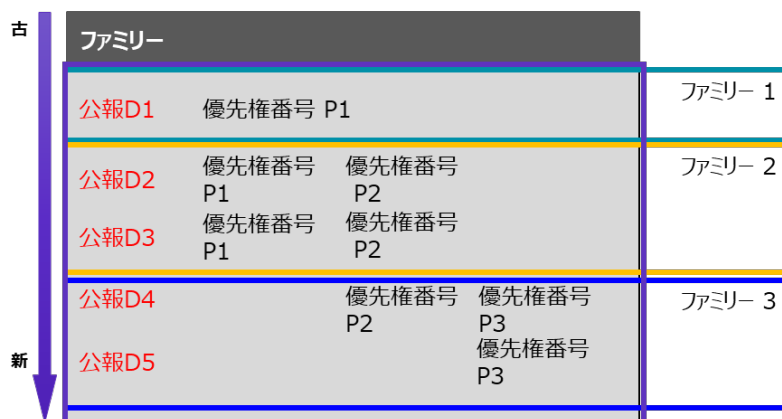
質問： 出願人を公開公報に記載する義務のない国としては、具体的にどこの国があるのでしょうか。

回答： 年代にもよりますが、US では、公報に出願人欄がない公報が多数見られます。

質問： US のみでしょうか。US 以外の国があれば、ご教示いただけますと幸いです。

回答： 先発明主義を採っていた、フィリピン（PH）やカナダ（CA）でも同様なケースがあるようです。また、発明者が個人で出願している場合などには、公報に「出願人（INID コード 71）」の項目が無いケースも散見されます。

質問： D4 より先に D5 を入手した場合はどうなるのですか。



回答： 基本としては、まず D5 は新たな「ファミリー 3」が作成され、その後 D4 では、P2,P3 の部分を両方包含しているファミリーがないため、新たに「ファミリー 4」が作られます。ただし、各ファミリー作成の段階で発明の内容を見て、先の実例と内容が同じ場合などは、先の実例メンバーと判断するケースもありえます。

以上